

ご挨拶

岐阜県立羽島高等学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

本校は大正10(1921)年に羽島郡実科高等女学校として開校し、昭和23(1948)年の学制改革により男女共学の羽島高等学校となり、令和3(2021)年に100周年を迎えた県内有数の歴史と伝統のある学校です。また、令和4(2022)年度入学生から単位制高校として新たに出発し、生徒一人一人の希望に沿った教育を進めています。

「立志 好学 節度 勇健 創造」の校訓のもと、進学、就職のどちらにも対応したカリキュラムのほか、地域密着型の高校として、天然記念物「イタセンパラ」の保護PR活動や各種地域行事への参加など、豊富な体験学習を通じて、生徒たちが社会に力強く羽ばたいていくことを目指しています。

そして何よりも、本校の生徒たちは、明るく生き生きと学校生活を送っています。その根底には、生徒たちに対して、深い愛情をもって日々の教育に熱心に取り組む本校職員の支えがあります。この生徒、職員、さらには保護者、地域が一体となった教育こそが本校の誇りです。

今後も、羽島市内唯一の県立高校として、地域の皆様に支えられながら、学校改革、授業改善等に取り組んで参りたいと考えておりますので、本校へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

岐阜県立羽島高等学校
校長 高橋 範行